

先進町内、集落に学ぶ

会場：湯沢文化会館：大ホール／全体会

11:00～12:00	受付		
12:00～12:15	開会(実行委員長あいさつ・市長歓迎あいさつ)		
12:15～13:00	基調講演 「集落の暮らしを守る住民活動の現状と課題」		
		神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 教授 藤井博志	
13:00～13:45	湯沢市の実践報告 (全市紹介&10分×3事例)		
	◇ナビゲーター	湯沢市社会福祉協議会 地域福祉課 課長 赤平一夫ほか	
13:45～14:05	休憩		
14:05～15:35	分科会A 「見守り・声掛けや居場所づくりの実際」		
	◇パネラー	御嶽町第一町内	元会長 土田忠明 (湯沢地区社会福祉協議会 理事)
		森の巣箱(高知県津野町)	施設長 大崎登
		下矢部西部地区社会福祉協議会(熊本県山都町)	会長 津川則光
	◇サポーター	全国社会福祉協議会 地域福祉部	部長 野崎吉康
	◇コーディネーター	東北福祉大学 総合福祉学部	教授 高橋誠一
	分科会B 「生活支援活動と集落維持再生活動の実際」		
	◇パネラー	ほっとする会(秋田県湯沢市)	世話役 小林輝子
		下高尻福祉会(鳥根県吉賀町)	事務局長 渡辺栄治
		川根振興協議会(広島県安芸高田市)	会長 辻駒健二
	◇サポーター	農林水産省 (調整中)	
		厚生労働省 社会・援護局	局長 山崎史郎
	◇コーディネーター	秋田大学 教育文化学部	准教授 石沢真貴
15:35～15:55	休憩		
15:55～17:25	湯沢発 「集落福祉のこれからへの提言」		
	◇パネラー	秋田県立湯沢翔北高等学校	生徒 生徒
		J A たすけあいの会	佐藤ヒデ子
		エフエムゆーとぴあ(湯沢市コミュニティFM)	パーソナリティー 菅奈保美
		YY(湯沢ヤング)会議メンバー	委員長 柴田直子
		湯沢市社会福祉協議会 雄勝地区福祉サポートセンター	主査 築瀬和子
		湯沢市	(調整中)
	◇サポーター	厚生労働省 社会・援護局	局長 山崎史郎
		農林水産省 (調整中)	
		秋田県社会福祉協議会	事務局長 佐々木繁
	◇コーディネーター	日本福祉大学 社会福祉学部	教授 平野隆之
17:25～17:30	閉会		

プログラム
1日目
11:00～17:00

オプション現地ツアー

現地視察コース① 9:30～12:30



皆瀬地区・若畑

「小さな集落のまちづくり」

若畑は周囲を山里に囲まれた10世帯の小さな集落。「故郷の名を残したい」と始まった活動のテーマは「無理せずに」。小さな活動は集落全体を巻き込んだ大きな活動に。ふるさとの味「みそたんぼづくり」をとおして感じる「集落活性」と「まちづくり」。

プログラム
2日目

現地視察コース② 9:30～12:30



湯沢地区・宇留院内

「“役割”づくりを大切にする高齢者サロン」

湯沢市のなかでも高齢化率の高いのが宇留院内。家にこもりがちになってしまう高齢者。その問題を解決したのはサロン活動の“有料化”と“役割づくり”。深刻な高齢化に悩む地区のサロン活動から“工夫”を学ぶ。

現地視察コース③ 9:30～12:30



雄勝地区・愛宕町

「全員参加のまちづくり」

雄勝地区愛宕町は古くから街並みに、新しい建物が点在する。新たに転入してくる人を温かく迎える仕組み。老若男女問わずの「全員参加のまちづくり」は全員が主役。“向こう三軒両隣”の支え合いを生み出す知恵を学ぶ。

オプション★日本福祉大学共同企画

徹底討論「集落の暮らしのこれからを考える」

会場：湯沢グランドホテル 9:30～12:30

◇パネラー	下高尻福祉会(鳥根県吉賀町)	事務局長 渡辺栄治
	やねだん(鹿児島県鹿屋市柳町町内会)	町内会長 豊重哲郎
	湯沢市	(調整中)
	湯沢市社会福祉協議会	会長 菅義雄
	秋田県	(調整中)
	富山県厚生部	次長 小林明夫
	高知県地域福祉部	部長 小田切泰禎
	総務省地域力創造グループ 人材力活性化・連携交流室	室長 澤田史朗
	厚生労働省 社会・援護局	局長 山崎史郎
	農林水産省	(調整中)
◇サポーター	神戸学院大学 総合リハビリテーション学部	教授 藤井博志
	全国社会福祉協議会 地域福祉部	部長 野崎吉康
◇コーディネーター	日本福祉大学 社会福祉学部	教授 平野隆之